

保健環境センター設備機器利用料金一覧

令和3年4月

＜保有する設備機器の特徴等＞

- 保健・環境分野で使用する分析機器を保有しています。
- 重金属、有機化合物等の有害物質を測定できます。

1 分析・測定装置

No.	名称(機器名)	主な用途	スペック等	利用単位	単価*(円) ＜時間外加算＞
1	分光光度計 (島津製作所製 UV-1900)	液体の紫外、可視領域の吸光度を測定	波長領域：190～1,100 nm 分解能：1 nm スキャン速度：29,000 nm/min	1時間	1,500 ＜900＞

2 実験関連機器

No.	名称(機器名)	主な用途	スペック等	利用単位	単価*(円) ＜時間外加算＞
1	上皿直示天びん (ザルリ社 Entris BCE64I-1S)	試料や標準物質の秤量	秤量：60 g 最少表示桁：0.1 mg	1時間	700 ＜400＞
2	振とう器 (タイテック製 SR-2DW)	試料から測定物質の抽出	振とう速度：50～300 r/min 振幅：40 mm	1時間	1,500 ＜900＞
3	電気マッフル炉 (東京理化機器製 KDF-007EX)	強熱減量の測定等	最高使用温度：1100℃ 内容積：縦 11 cm×横 12cm×奥行 22 cm	1時間	1,000 ＜600＞

※ 総合技術研究所長の許可を得て、9時から17時以外の時間に利用する場合、その時間外分の単価は上段の額に＜ ＞内の額を加算する。